

2023年3月期 決算公告

2023年6月1日

東京都品川区東品川二丁目2番24号
株式会社キャッチボール
代表取締役 山崎 正之

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	4,610,489	流 動 負 債	3,725,946
現金及び預金	14,258	未払金	3,442,158
売掛金	135,305	未払法人税等	97,170
未収金	4,410,494	預り金	134,567
関係会社短期貸付金	487,657	賞与引当金	32,410
その他	48,722	その他	19,639
貸倒引当金	△ 485,948	固 定 負 債	220
固 定 資 産	347,387	資産除去債務	220
有形固定資産	1,026	負 債 合 計	3,726,166
建物	964	純 資 産 の 部	
工具器具備品	61	株 主 資 本	1,231,710
無形固定資産	4,833	資 本 金	70,000
ソフトウェア	4,833	利 益 剰 余 金	1,161,710
投資その他の資産	341,527	利益準備金	10,486
繰延税金資産	341,352	その他利益剰余金	1,151,223
長期固定債権	379,265	繰越利益剰余金	1,153,735
貸倒引当金	△ 379,265	(うち当期純利益)	(198,262)
その他	175	その他	△ 2,512
資 産 合 計	4,957,876	純 資 産 合 計	1,231,710
		負 債 純 資 産 合 計	4,957,876

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェア

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売掛債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、事業年度末の一般債権については貸倒実績率により、長期固定債権については回収可能性を勘案して計上しております。なお、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

使用人に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の当事業年度負担分を計上しております。

3. 収益及び費用の計上基準

当社では、主として顧客である通販事業者等に対し取引等における後払い決済代行サービスを提供しております。顧客から商品等が購入者に引き渡された時点で顧客の商品に対する支配が購入者に移転するため、その時点を以て、当社は取引先から債権を譲り受けると同時に収益を認識しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	7,000	—	—	7,000
合計	7,000	—	—	7,000

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。